

細馬宏通 「火と幽霊—『火垂るの墓』のアニメーション化について」

日時：2021年8月6日（金）17：00開始

※20：00終了予定

場所：Zoom（参加無料・要申し込み）

評者：小澤 純

ゲスト：細馬 宏通

司会：中丸 禎子

お申込み：以下のフォームもしくはQRコードよりお申し込みください（8月4日20：00まで）

<https://forms.gle/CQP6qMLxn7teAPez8>

小澤 純（おざわ・じゅん）

1976年生まれ。日本近現代文学。慶應義塾志木高等学校教諭／慶應義塾大学・恵泉女学園大学非常勤講師。博士（文学）。共編著『太宰治と戦争』（ひつじ書房、2019）、『「私」から考える文学史』（勉誠出版、2018）、共著『太宰治 単行本にたどる検閲の影』（秀明大学出版会、2020）、論文「芥川龍之介「歯車」に宿るアーカイヴの病—日本近代文学館・山梨県立文学館・藤沢市文書館の所蔵資料を関連させて」（『日本近代文学館年誌』14、2019・3）など。

細馬 宏通（ほそま・ひろみち）

1960年生まれ。視聴覚文化研究、相互行為研究。早稲田大学文学学術院教授。

『うたのしくみ 増補完全版』（ぴあ、2021）、『いだてん噺』（河出書房新社、2020）、『絵はがきの時代／増補新版』（青土社、2020）『二つの「この世界の片隅に」』（青土社、2017）、『ミッキーはなぜ口笛を吹くのか』（新潮社、2013）など。



お問い合わせ：

中丸禎子（東京理科大学／プロジェクト人魚代表）

[nakamart\(at\)rs.tus.ac.jp](mailto:nakamart(at)rs.tus.ac.jp)

※(at)は@に変換